

【FdData 中間期末：中学社会公民】

[決まり・決定の仕方]

◆パソコン・タブレット版へ移動

[決まり]

[問題](1 学期期末)

次の文中の①, ②に適する語句を書け。

決まりを守るために必要な(①)や責任をはっきりさせて、おたがいの(②)や利益を守ることが重要である。

[解答]① 義務 ② 権利

[解説]

[決まり]

権利と義務・責任を
明確にする必要がある

社会集団内や集団間における対立を調整し、トラブルを解決したり、未然に防いだりするためには、あらかじめ、決まり(ルール)を作っておくことが必要になる。決まりをつくるときには、だれにどのような義務や責任があり、またどのような権利があるかを明らかにすることが重要である。決まりを守ることで、社会集団の秩序が保たれる。

※出題頻度：この単元はときどき出題される。

[問題](2 学期中間)

次の文中の①～⑥にあてはまる語句を書き入れよ。

社会集団の中では、個人や、集団の間での意見のちがいから(①)が生じることがある。その場合、話し合いなどでお互いが納得できる(②)を目指す必要がある。納得できる解決方法を判断する考え方として、無駄がないかを考える(③)と、手続き、機会、結果が(④)であるかの 2 つがある。社会生活で(①)が起こることを防ぐために、前もって集団内や、団体間で(⑤)をつくるとよい。またその(⑤)を作る場合、だれにどのような権利があり、またどのような義務や(⑥)があるかを明らかにする必要がある。

[解答]① 対立 ② 合意 ③ 効率
④ 公正 ⑤ 決まり(ルール) ⑥ 責任

[問題](2 学期中間)

なぜ社会には、決まり(ルール)があるのか。簡潔に説明せよ。

[解答]対立を調整し、トラブルを解決したり、未然に防いだりするため。

[問題](1 学期期末)

決まりは、どのような場合に見直す方がよいか。「状況」の語句を使って説明せよ。

[解答]決まりを取りまく状況が変化したとき。

[決定の仕方]

[問題](1 学期期末)

次の資料の X～Z にあてはまる語句を、
下の[]から 1 つずつ選べ。

	長所	短所
(X)	みんなが 納得する	決定に時間がか かることがある
(Y)	一定時間 内に決定 できる	(Z)が反映 されにくい

[少数意見 多数決 多数意見
全会一致]

[解答]X：全会一致 Y：多数決
Z：少数意見

[解説]

[採決の方法]

全会一致

多数決 → 少数意見の尊重が必要

決まりを作る場合、全員で話し合って決定する方法と、複数の代表者が話し合って決める方法がある。また、採決の仕方には、全会一致で決める方法と、多数決で決める方法がある。

全会一致は、採決にかかわった全員が納得するという長所があるが、採決までに時間がかかることがある。全会一致は、一人でも反対する人がいるとトラブルがうまく解決できない場合に利用される。多数決は、一定の時間内で採決することができるという長所があるが、少数意見

が反映されにくいという短所がある。多数決で決定をする場合は、少数意見を尊重することが大切である。

※出題頻度：「全会一致○」「多数決○」
「少数意見の尊重○」

[問題](2 学期中間)

次の各問いに答えよ。

(1) 下に示す①, ②は採決の方法である。

それらの方法を漢字で答えよ。

① より多くの人の賛成によって、
採決をとる決め方。

② みんなの賛成で決定する方法。

(2) (1)の①で決定する場合、配慮されなければならないことを簡潔に書け。

[解答](1)① 多数決 ② 全会一致

(2) 十分に話し合って、少数意見を尊重すること。

[問題](前期期末)

ものごとを採決する場合、一般に「全会一致」と「多数決」の2つの方法がある。「多数決」の長所と短所を次のア～エから1つずつ選べ。

ア 採決にかかわった全員が納得する。

イ 少数意見が反映されにくい。

ウ 採決までに時間がかかることがある。

エ 一定の時間内で採決することができる。

[解答]長所：エ 短所：イ

[解説]

アは全会一致の長所である。イは多数決の短所である。ウは全会一致の短所である。エは多数決の長所である。

[問題](1 学期期末)

次の各問いに答えよ。

- (1) 全会一致による決定の仕方の短所を、次のア～エから 1 つ選べ。

ア 全員の意見が反映されるとは限らない。

イ 決定に時間がかかる。

ウ 一定時間内で決定できる。

エ みんなが納得できる。

- (2) 多数決で決定する場合に配慮しなければならないことはどんなことか。簡潔に書け。

[解答](1) イ (2) 十分に話し合って，少数意見を尊重すること。

【各ファイルへのリンク】

社会地理

[\[世界 1\]](#) [\[世界 2\]](#) [\[日本 1\]](#) [\[日本 2\]](#)

社会歴史

[\[古代\]](#) [\[中世\]](#) [\[近世\]](#) [\[近代\]](#) [\[現代\]](#)

社会公民

[\[現代社会\]](#) [\[人権\]](#) [\[三権\]](#) [\[経済\]](#)

理科 1 年

[\[光音力\]](#) [\[化学\]](#) [\[植物\]](#) [\[地学\]](#)

理科 2 年

[\[電気\]](#) [\[化学\]](#) [\[動物\]](#) [\[天気\]](#)

理科 3 年

[\[運動\]](#) [\[化学\]](#) [\[生殖\]](#) [\[天体\]](#) [\[環境\]](#)

【FdData 中間期末製品版のご案内】

この PDF ファイルは、FdData 中間期末を PDF 形式(スマホ用)に変換したサンプルです。製品版の FdData 中間期末は Windows パソコン用のマイクロソフト Word(Office)の文書ファイル(A4 版)で、印刷・編集を自由に行うことができます。

◆FdData 中間期末の特徴

中間期末試験で成績を上げる秘訣は過去問を数多く解くことです。FdData 中間期末は、実際に全国の中学校で出題された試験問題をワープロデータ(Word 文書)にした過去問集です。各教科(社会・理科・数学)約 1800～2100 ページと豊富な問題を収録しているため、出題傾向の 90%以上を網羅しております。

FdData 中間期末を購入いただいたお客様からは、「市販の問題集とは比べものにならない質の高さですね。子どもが受け

た今回の期末試験では、ほとんど同じような問題が出て今までにないような成績をとることができました。」「製品の質の高さと豊富な問題量に感謝します。試験対策として、塾の生徒に FdData の膨大な問題を解かせたところ、成績が大幅に伸び過去最高の得点を取れました。」などの感想をいただいております。

◆サンプル版と製品版の違い

ホームページ上に掲載しておりますサンプルは、製品の全内容を掲載しており、どなたでも自由に閲覧できます。問題を「目で解く」だけでもある程度の効果をあげることができます。しかし、FdData 中間期末がその本来の力を発揮するのは印刷ができる製品版においてです。印刷した問題を、鉛筆を使って一問一問解き進むことで、大きな学習効果を得ることができます。さらに、製品版は、すぐ印

刷して使える「問題解答分離形式」、編集に適した「問題解答一体形式」、暗記分野で効果を発揮する「一問一答形式」(理科と社会)の3形式を含んでいますので、目的に応じて活用することができます。

FdData 中間期末の特徴(QandA 方式)

◆FdData 中間期末製品版の価格

社会地理, 歴史, 公民 : 各 7,800 円

理科 1 年, 2 年, 3 年 : 各 7,800 円

数学 1 年, 2 年, 3 年 : 各 7,800 円

ご注文は電話, メールで承っております。

FdData 中間期末(製品版)の注文方法

※パソコン版ホームページは, Google
などで「fddata」で検索できます。

※Amazon でも販売しております。

(「amazon fddata」で検索)

【Fd 教材開発】 電話 : 092-811-0960

メール : info2@fdtext.com